思い出の一冊制作例・一部抜粋

日本福祉大学 社会福祉学部フィールド実践演習 斉藤ゼミ 齋藤早良・榊原空琉夢・森功陽





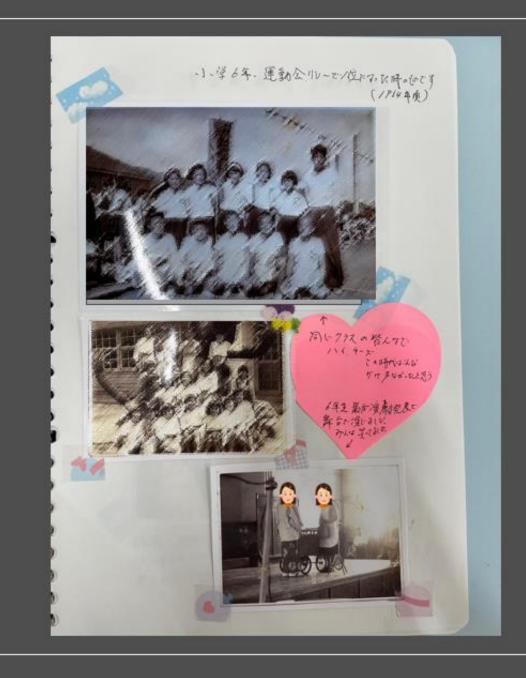
中学校時代 (1916年受)



リプルール、といかーをかえて、中まの好との大人をも後後し最かの果大人で見け、リットホール人を終りをして、



静国へ知れて、"国体、が南産され、 行い中をリレーして国外後をかかける。 走るメルーに選けるな、元人は、なです





高峰代 (1961年晚)



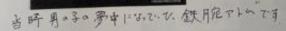
新衛作りは色さな学校を治りなまみで、宇成です



作学校行はス雑にかれて、/班は京都を各方面 和はス班はチャ大変をか、大厅、実所館をみたり、 琴子なを発って、ヤマ大変で、れか、はなに連くるで ころれて、うれていたです 付箋などを利用する のも良いでしょう!

シールなどを利用 して、自分だけ思 い出の一冊をの作 りましょう!





应重(対次A用,蒲原对)模字,/A强(对为A以)



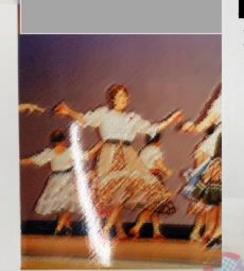
デッサノの基礎・ロかきは色色を人びう思とかる大く気をしていまして、色知がつあい大き、スタイプ、フロマー
ないたように持ちゃに時向でかりましたかるい。乗しかったです。
がよいないからはあります(つかきとなすがの赤しきを作ります)



(村まなんの一つサンサイト

模写した絵の写真 を入れたそうです。

> ご自身の作成物の 写真を貼ることも 良いのではないで しょうか。



を図れていり、大きマースで、で、アルカリカトリーデスがのは、アルカリカーデスが、カーコイイ(リズムを達すかり、それできますが、アイフグンスではない、こ人一起いたりよりはない、こ人一起いたりますが、またいのでは、またです。またです。またです。



感想

気付いた事がありました。

今回制作している時はいつもと会話の内容が大きく変わっていました。 同居はしていないので、普段から会話はするように心掛けていましたが 最近は体調の事とか、どちらかと言えば暗い内容だったと思います。 ここ何日かは昔の話をして、久しぶりに母が笑顔で長い時間話をしていました。娘が知らなかった話もあり私も興味津々で聞いていました。 あまりにも話が長いので"これは期限までに終わらないな"と諦めていましたが何とか完成できて良かったです。

昔の写真をみながら父と当時の話をしたりして、とても楽しそうでした。 「今後やりたい事とかが無い」と最初は言っていましたが、最後には日本 地図をみながら旅行に行きたいと、気持ちが前向きになってきた感じが しました。

母は昨年末に息子が他界しうつ状態になっておりました。今回このような機会を頂き、一歩改善に向けて進められたと思います。 ありがとうございました。

跟

これを検合にその思いまませていなっておび 主人七二人不全国海外十一端二十十十二 しない、今様りかえると幸せな人生を思って またなんと、見っています ・、いからつ、根本被(ほとなんは大人になないしん) 友意和一名方庭上旅行时的食牛食下七 全で、学(はきっていりないと思いです の行いかないが 草半退泉いまずけるいいです ,これでなは主人はこん は我もなく、病気しせず =人性なくえれい真しいまないです。

作成していただいた方とそ のご家族の方に今回作成し ての感想を頂きました。